

提出物確認シート

申請書類の1枚目に
添付してください。

法人

※複数ページある書類は、できるだけ両面コピーしてください。

提出物に ○ 印↓		書類の名称	サイズ	ページ数等
必須	1	提出物確認シート（本紙）	A 4	1 ページ
	2	吹田市中小企業等応援金申請（請求）書兼口座振込依頼書（様式第1号）	A 4	両面1枚
該当者のみ	3	法人税確定申告書〔別表一〕	A 4	1事業年度につき1ページ
	4	法人事業概況説明書（1～2ページ部分）	A 4	1事業年度につき2ページ
	5	（法人事業概況説明書がない場合） 損益計算書（一般の様式）	A 4	1事業年度につき1ページ
	6	確定申告書の送信データ受付メールの内容 （税務署から届いたもの）	A 4	1事業年度につき2ページ
	7	（初回の確定申告を行っていない場合のみ） 履歴事項全部証明書の写し	A 4	1部
必須	8	売上確認表	A 4	1 ページ
該当者のみ	9	日別売上表	A 4	必要な枚数
	10	営業許可証の写し	A 4	必要な枚数
	11	市内の事業所の建物の登記事項証明書（登記簿謄本） 又は賃貸借契約書の写し	A 4	必要な枚数
必須	12	事業所の写真（3種類）※任意の台紙に貼付	A 4	必要な枚数
	13	振込先預金口座の通帳のコピー	A 4	1 ページ
該当者のみ	14	その他（ ）	A 4	必要な枚数

提出物確認シート【説明】

法人

	書類の名称	説明
1	提出物確認シート（本紙）	—
2	吹田市中小企業等応援金申請（請求）書兼口座振込依頼書（様式第1号）	できるだけ、両面印刷で提出してください。
3	法人税確定申告書〔別表一〕	書面申告の場合は、税務署の受付印の押されたものを提出してください。インターネット提出の場合は、6番の受付メールを提出してください。【資料3】で確認し、必要な事業年度分を提出してください。開業後、初回の確定申告期限が到来していない場合は不要です。
4	法人事業概況説明書（1～2ページ部分）	【資料3】で確認し、必要な事業年度分を提出してください。作成していない場合は5番の損益計算書を提出してください。
5	（法人事業概況説明書がない場合） 損益計算書（一般の様式）	4番を作成していない場合は提出が必要です。【資料3】で確認し、必要な事業年度分を提出してください。
6	確定申告書の送信データ受付メールの内容 （税務署から届いたもの）	3番の確定申告書をインターネットで提出した場合は、提出が必要です。提出する確定申告書と対応するものであるか、税目や事業年度等を確認してください。
7	（初回の確定申告を行っていない場合のみ） 履歴事項全部証明書の写し	開業後、初回の確定申告期限が到来しておらず、3番を提出しない場合は提出してください。
8	売上確認表	法人用（基本、特例1、特例2）のうち、正しい様式を使用してください。「開業日」は、吹田市内での事業開始ではなく、法人としての事業の開始日です。
9	日別売上表	【資料3】で確認し、提出が必要な人は、それぞれの期間分を提出してください。
10	営業許可証の写し	公的機関の発行で、日付、事業所名（屋号）、所在地が記載された許可証等があれば提出してください。
11	市内の事業所の建物の登記事項証明書 （登記簿謄本）又は賃貸借契約書の写し	3番～4番の確定申告書に市内事業所の事業所名（屋号）及び所在地の記載がない場合は必ず提出してください。10番の許可証がある場合は不要です。委託契約等により、市内の事業所（店舗）で継続して働いている場合は、事業所の名称、所在地、申請者の氏名等の記載された契約書のコピーを提出してください。
12	事業所の写真（3種類） ※任意の台紙に貼付	申請書の事業所（店舗等）の名称と、写真の看板等が一致することを確認できること。必ずA4サイズの台紙に貼付（又は印刷）をしてください。
13	振込先預金口座の通帳のコピー	通帳の見開きページの、銀行名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義の記載された部分をコピーしてください。ネット口座の場合は、これらの情報が記載された画面を印刷して提出してください。
14	その他（ ）	個別の理由で必要な資料があれば提出してください。